

なんたん 社協だより

2014.3

第21号

すべての住民のこころが輝く福祉のまちづくり



『お別れ会に使ってね!』いきいきボランティアサークルの皆さんから手作りのコサージュをつくし園へ

目次

シリーズ「地域の未来をデザインする。」	2
ふれあい交流研修会報告	3
あじさい園成人式・ワークキャンプで雪かきボランティア	4
ふくし川柳募集・善意のご寄付・こころもち募金(新庄小学校児童会)	5
赤い羽根共同募金報告	6~7
楽々の家・ふれあい男の居場所	8

『第2期 (H26～H29) なんとんふれあいプラン』 が間もなく完成します。

Q『なんとんふれあいプラン』って？

安心して住み続けられるまちづくりのための、具体的な地域福祉活動の指針です。これをもとに、みなさんの地域でも、どんな取り組みを進めて行くか、是非話し合ってみてください。

Q どのようにつくってきた？

地区別福祉懇談会や生活実態調査などを通じて住民のみなさんから聞かせていただいた声をもとに、住民参加の企画委員会・小委員会で議論を重ね、策定作業を進めてきました。



スローガン（基本理念）

『みんなでたすけあう あったか なんとん』

みんなで目指していくこと ～ 3つの柱

①

地域の助け合いを
すすめる人づくり

②

くらしを支える
多様な活動づくり

③

新たな支え合いの
しくみづくり

みんなで取り組むこと ～ 9つのテーマ

①

「お互いさま」のつながりを大事にしよう

②

“ご近所福祉”で見守り支え合おう

③

みんなの参加でこれからの地域づくりを考えよう

④

交流で絆を深めよう

⑤

ふれあい委員は
“ご近所福祉”の推進役

⑥

地域ぐるみで協働できるしくみをつくろう

⑦

地域の防災力を高めよう

⑧

身近な地域に福祉の活動拠点をつくろう

⑨

地域活動に必要な財源を考えよう

『第2期なんとんふれあいプラン（概要版）』を後日各戸へ配布予定です。
計画書本編は社協本所・各支所でご覧いただけます。南丹市社協ホームページでも公開予定です。

ふれあい交流研修会を開催しました(八木)

～お隣のまち、滋賀県高島市の実践報告～

1月26日(日)、南丹市八木公民館でふれあい交流研修会を開催しました。講師として、滋賀県高島市より^{はいとう}拝藤あい子さん(高島市安曇川町藤江福祉推進委員)、高島市社協地域支援課係長の杉本^{みちお}学士さんにお越しいただき、地域住民が主体となって進める見守り活動について、お話しをしていただきました。

藤江がワンコインカフェに取り組んだきっかけとは？

藤江では、長年ふれあいサロン活動を行っていましたが、参加者は高齢の女性を中心でした。子どもや若い人、そして男性にも参加してもらいたいなあと考えていた矢先、視察研修に行った先で「ワンコインカフェ」を知りました。日曜日にワンコインカフェを開催することで、親子連れや平日は仕事がある方も参加して下さるようになりました。



藤江が取り組んでいる「ワンコインカフェ」

見守り活動成功のポイント

- ①活動する仲間をたくさん募る
- ②区・自治会にも関わってもらい、地域の活動として取り組む
- ③自分たちが楽しんで活動する

藤江区のここがすごい！

福祉に関する委員が31人！

H8年から、当て職をやめて手上げ式で委員を募っています。戸数が100戸で31人は驚異の数字です。（南丹市では50戸に1人の割合）

メンズサロン（男性限定サロン）

「女性がいるところには…」という男性の声を聞き、男性だけのサロンを開催しました。男性はおしゃべりが苦手かと思いきや、みなさん楽しそうに過ごされています。

参加者アンケートより

ふれあい委員さん、自治会、区長さんが一緒になさっているのがうらやましいです。



10年、15年後を考えて今できることを楽しんで、今から色々な集会を作り上げて行ける姿がとても良いことだと思いました。



なかなか自主的に活動できない自分を、少しでも前向きに取り組ませるきっかけになりました。



あじさい園 成人式

成人おめでとう



1月15日(水)『平成26年成人を祝う会』が行われました。あじさい園では開設時より「成人を祝う会」を開催しており、今回で8回目となります。今年対象の方は1名で、あじさい園に来られてから2年間、毎日お仕事を頑張っておられます。式典では、南丹市役所八木支所長 國府様から『夢をもって頑張ってください。』とお祝いの言葉が送られました。ご自身からは『おかあさん、育ててくれてありがとう。これからあじさい園で、仕事を頑張ります。』と、誓いの言葉を述べられました。途中、緊張のあまり、言葉が見つからなかった時には、あじさい園の仲間から『がんばれ!!』と励ましの声がかかり、心温まるシーンも見られました。



ご家族からの言葉では、お母様が家での様子を話され、最後に『女の子に生まれてきたので、結婚をしてお嫁さんになってほしいです。』と語りかけて下さいました。心に残る、そして心温まる成人を祝う会となりました。

ワークキャンプで雪かきボランティア

2月、大雪に見舞われた美山町知井地区に、京阪神の学生など25人が1週間泊まり込み、高齢者宅を中心に雪かきに取り組んでくれました。

この「ワークキャンプ」(主催：京都ボランティア学習実践研究会 代表 名賀亨(華頂短期大学准教授))は、2008年から夏と冬の学生の長期休暇期間を中心に実施されています。今回で19回目となり、延べ参加人数は350人以上にもなります。地元知井振興会の受入れにより、知井会館で自炊しながら泊まり込み、夏は水路掃除や草刈り、冬は雪かきなどの集落活動のお手伝いをされています。

活動を始めた当初、地元の人たちからは、「どんな学生が来るのか…」「都会の若者に変な作業ができるのか…」と心配されていましたが、今では「人手不足を補う大きな力になっている」



「若い人たちの元気が地域の活力になる」といった期待に変わっています。

当初学生だった参加者が、社会人になっても休暇を利用して関わり続け、子どもを連れて顔を出しに来てくれることもあるそうです。

地域の人たちと若者との交流が、これからもずっと続いていくことを願っています。



「ふくし川柳」に応募してみませんか?

現在、南丹市社協では「ふくし川柳」を募集しております。真面目な作品からユーモアにあふれる作品まで、日々の生活を通して感じたことや伝えたいこと等、福祉への思いを是非川柳にのせてお聴かせください。既にお寄せいただいている作品は、機会を設けて社協だより等に掲載します。

川柳とは…基本的には「五・七・五」で表現されますが、俳句と違って季語や字余りなどの制限がありません。口語的・風刺的に描写されるのが特徴。世界で一番短い定型詩のひとつです。

テーマ 『ふくしに関すること』(例)家族、高齢者、子育て、介護、生きがい等

応募 ①方法: 郵送、FAX、Eメール

②記載項目: 氏名(ペンネーム可)・住所・電話番号・作品

③応募先: 社協本所・各支所・事業所

「アーンして」
むかしラブラブ
いま介護

デザートは
昔ケーキで
今くすり



善意のご寄付ありがとうございました

《平成25年12月1日～平成26年2月28日》

山口規子子 様	30,000円	福祉のために	新庄小学校児童会 様	3,034円	心もち運動で集めた募金を福祉のために
株式会社 親愛			齊藤 健 様	100,000円	亡父の供養に
代表取締役 安達耕一郎 様	100,000円	福祉のために	川勝 房代 様	100,000円	亡父の供養に
田中 由子 様	100,000円	亡父の供養に	南 弥吉 様	50,000円	亡母の供養に
矢野 勇逸 様	10,000 円	福祉のために	塩貝 史朗 様	100,000円	亡母の供養に
森 茂 様	50,000円	亡母の供養に	案山子の会 様	10,000 円	福祉のために
北川 欽次 様	100,000円	福祉のために	ひだまり 様	10,000円	福祉のために
園部町			和久田哲夫 様	200,000円	亡父の供養に
グラウンドゴルフ協会 様	38,800円	福祉のために	垣内 康男 様	100,000円	亡母の供養に
てづくりフェスタ参加者 様	10,200円	福祉のために	渡辺ちえの 様	100,000円	亡父の供養に
廣瀬 強 様	30,000 円	福祉のために	下山 芳枝 様	50,000円	亡父の供養に
南丹市園部女性の館 様	37,699円	台風18号による被災者のために	諫本 守 様	50,000円	亡父の供養に
向仲 和子 様	100,000円	亡父の供養に	市原 秀一 様	100,000円	亡母の供養に
中川 輝雄 様	50,000円	福祉のために	谷内 博 様	もち米 30kg	各事業所のために
仲井 資具 様	10,000円	福祉のために	畑 修 ふとん店 様	タオル 15ダース	
福島 生雄 様	50,000円	亡母の供養に	八木町老人クラブ		
松本志津子 様	100,000円	亡母の供養に	連合会女性部 様	タオル・多数	福祉のために
西田山里民謡会 様	5,000円	福祉のために	匿名 15 件	604,796円	
藤原 薫 様	20,000円	車椅子借用の御礼に			

新庄小学校児童会のみなさんから

『こころもち募金』をいただきました。

新庄小学校児童会では、「こころもち募金活動」を実施されています。活動で集まった募金を、「福祉に役立ててください」と寄付していただきました。みなさんの温かい想い、大切にに使わせていただきたいと思います。ありがとうございました。



児童から社協八木支所長に手渡されました。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金報告

平成25年度 赤い羽根共同募金実績（南丹市）

赤い羽根募金
＋
歳末たすけあい募金

8,273,124円

みなさんのご協力で
南丹市の地域福祉活動が
さらに進んでいきます！

町のみんなで集めた募金が、わたしたちの町を良くする活動に使われています！

赤い羽根募金はこのように使います！（※平成26年度実施予定助成事業）

助 成 内 容	助 成 額
「じぶんの町をよくする活動」を幅広く募集し、助成します。	1,133,125円
さまざまな当事者団体の活動を支援するために使います。	650,000円
福祉まつりなどの住民イベントの開催を支援します。	600,000円
ボランティア活動を楽しく安心して取り組めるように支援します。	700,000円

地域歳末たすけあい募金をこのように使いました。（※平成25年度実施）

助 成 内 容	助 成 額
高齢で寝たきり状態や重度障害を抱える 147 名に激励金を渡しました。	735,000円
障がい児・者施設へ通所している 231 名に激励金を渡しました。	1,155,000円
障がい児・者の施設 13 ヲ所へ助成しました。	260,000円
一人暮らしの高齢者 492 名にお弁当を配りました。	699,823円
ふれあいサロン85ヵ所1446名の活動を支援するために助成しました。	650,700円
年末年始に地域の交流を図る活動を募集して 6 団体に助成しました。	240,000円

南丹の町を良くするプロジェクト募集！

南丹市共同募金委員会では、「寄付と助成が循環するしくみづくり」をすすめています。
その一環として、共同募金を活かしてまちを良くする活動に取り組む団体・組織を募集します。
詳しくは、南丹市共同募金委員会事務局（南丹市社会福祉協議会 電話：0771-72-3220）に
お問合せいただくか、南丹市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

昭和22年に市民が戦後復興の一助として、戦争の打撃を受けた福祉施設を中心に資金支援する活動としてはじまりました。

60年経って
社会が大きく変化する中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む、民間団体を支援する仕組みとして、募金額の約70%が集められた地域で使われています。

残りの30%
市区町村を超えた広域的な課題を解決するための活動に、都道府県の範囲内で使われています。

大規模災害が起こった際に、ボランティア活動支援など、被災地を応援するためにも使われています。

障がい者・高齢者が主役になり元気になるとりくみ

美山福祉のつどい ～深めよう、地域の「絆」～

赤い羽根共同募金の助成を受け、平成25年12月7日（土）美山文化ホールで第5回美山福祉のつどいが開催されました。（主催：美山福祉のつどい実行委員会）

「深めよう地域の絆」を合言葉に、障がい者、高齢者が地域で安全に生活していけるよう、さまざまな取り組みの紹介など、盛りだくさんの楽しい一日でした。体験、展示、販売コーナーで楽しんだ後は、下吉田支え合いサロンの山内志げ子さん、花ノ木サロンの木戸孝子さんより、サロンの取り組みの発表をしていただき、住みよい町づくりのための積極的な取り組みに元気をいただきました。また虹の湖ネットワーク推進会議の皆さんの寸劇を交えた、ユニークな活動内容をご披露いただき、笑いと拍手で大いに盛り上がりました。そして、後半では、社会福祉法人京都太陽の園理事である徳川輝尚先生から貴重なご講演をいただき、全ての人間が尊び合い、共に生きるユニバーサル社会を目指すことの大切さを教えていただきました。徳川先生のお話に感銘を受け、時間の経つのも忘れてしまいました。参加者のみなさんそれぞれ、福祉に関する思いを新たにされたことでしょう。



ワークセンターびびのパン販売



みんなで卓球バレー！

障がいのある人もない人も、子どもからお年寄りまで一日楽しく交流し、地域のつながりや絆を深めることができました。ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

絵や手芸の作品展

赤い羽根共同募金には団体・企業にもご協力いただきました。（順不同）

ゑびす屋	南丹警察署	八木郵便局	美山虹の湖郵便局	京都農協園部支店
みとき屋	知井小学校	日吉郵便局	日吉四ツ谷郵便局	京都農協黒田支店
(有)大野屋	平屋小学校	美山郵便局	公立南丹病院	京都農協日吉支店
(株)あしだ	宮島小学校	美山中郵便局	吉田モータース	京都農協美山支店
(株)美山名水	鶴ヶ岡小学校	平屋郵便局	グリーン日吉	京都農協八木支店
(有)タナセン	大野小学校	鶴ヶ岡郵便局	(株)日吉ふるさと	(株)クリスタル光学
マツモト八木店	美山かやぶき美術館	(助)美山町自然文化村	京都銀行八木支店	
マツモト新そのべ店	ミニストップ園部町宮町店	(有)村おこしセンター知井の里		
北桑田ライオンズクラブ	手芸ボランティアほのぼの	ゾンネ・ウント・グリュック		
(特非)胡麻地域振興会「郷の駅胡麻屋」	あしたーる工房	明治国際医療大学附属病院		
猪奥米油店丹波胡麻サービスステーション	(株)ネットワーク平屋ふらっと美山			
(株)マルゼン胡麻サービスステーション	Aコープ園部店	日吉山の家	レストランれいん房	

じぶんの町を良くする活動助成募集 わたしたちの町をより良くしませんか？

対象活動 南丹市内の地域福祉の向上につながる活動（詳しくは、募集チラシ、社協HP参照）

募集期間 第1次募集：平成26年 4月1日(火)～5月16日(金)
第2次募集：平成26年 7月1日(火)～8月15日(金)

申込方法 所定の申請用紙を南丹市共同募金委員会事務局、または社協各支所まで

お問合せ先 南丹市共同募金委員会 事務局 電話：0771-72-3220（南丹市社会福祉協議会）

使えます！
赤い羽根募金

らくらく いえ

楽々の家がオープンしました! 《八木・南地区》

楽々の家は誰でも気軽に集える居場所として、今年1月にオープンしました。人と人が出会い、コミュニケーションの輪が広がっていくことを目指しています。

楽々の家 概要

毎週金曜日 午後1~3時

活動内容: 手芸、将棋、読書、DVD鑑賞、おしゃべりなど

利用料 200円(材料費等、別途必要な場合もあります)

「楽々の家」主宰者 岡本恵美子さん

今は住んでいない家なので、居場所として活用できてうれしく思います。私自身、手芸が得意なので手芸をメインにしていますが、簡単なパソコン教室や将棋など男性も来てもらえる工夫をしたいと思います。



★問合せ先

社協八木支所 ☎0771-42-5480

ふれあい

男の居場所引越します

平成26年4月1日より下記の場所に移転します。

場所は **美園町チロリン村「南丹すまいる」さんの2階** です。



開催日

毎週火曜日・金曜日 午前10時~午後4時

活動内容

将棋・囲碁・その他

★男性の皆さん、
気軽に立ち寄ってください★

★問合せ先

社協園部支所 ☎0771-62-4125



発行

社会福祉法人 南丹市社会福祉協議会

本所 ☎629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内11番地 ☎ 0771-72-3220 FAX 0771-72-3222
(代表) メールアドレス na_shakyo@cans.zaq.ne.jp

園部支所	☎622-0014	南丹市園部町上本町南2番地22	☎ 0771-62-4125	FAX 0771-63-5606
八木支所	☎629-0134	南丹市八木町西田山崎 17 番地	☎ 0771-42-5480	FAX 0771-42-4412
日吉支所	☎629-0301	南丹市日吉町保野田垣ノ内6番地4	☎ 0771-72-0947	FAX 0771-72-0732
美山支所	☎601-0722	南丹市美山町安掛下8番地	☎ 0771-75-0020	FAX 0771-75-0829

ホームページ 南丹市社協

検索